

殺菌消毒剤

第3類医薬品

速乾性擦り込み式手指消毒剤

ヒアルロン酸  
配合

# カネパスVA

(エタノール 76.9~81.4vol%含有)



## ● 特 徴 ●

- 添加物としてクエン酸と硫酸亜鉛を配合することにより、ノロウイルスなどのノンエンベロープウイルスを含む各種ウイルス・真菌・細菌など広範囲な微生物に対して、迅速な消毒効果を発揮します。
- 手荒れ防止剤としてグリセリン、ミリスチン酸イソプロピル、N-ヤシ油脂肪酸アシル-L-アルギニンエチル-DL-ピロリドンカルボン酸塩及びヒアルロン酸を配合しているため、手指に優しく、べたつき感の少ない消毒剤です。
- 速乾性であるので、タオルもいらない、緊急対応に適しています。

製造販売元  
兼一薬品工業株式会社  
大阪市西淀川区姫島3丁目5番23号  
OSAKA KANEICHI PHARMACEUTICAL CO., LTD JAPAN

第3類医薬品

殺菌消毒剤（速乾性擦り込み式手指消毒剤）

# カネパス VA

## KANEPAS VA

承認番号	23000APX00170000
承認年月	2018年6月
販売開始	2018年9月

**火気厳禁** 第4類アルコール類  
水溶性 危険等級II

### 使用上の注意



#### してはいけないこと



（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）  
次の部位には使用しないこと

- (1) 損傷のある皮膚
- (2) 目の周囲、粘膜等

#### 相談すること



1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - (1) 医師の治療を受けている人
  - (2) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

### 効能・効果

手指・皮膚の殺菌・消毒

### 用法・用量

適量を消毒部位に塗布又は塗擦する  
<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を守ること。
- (2) 本剤は希釈せずに原液のまま使用すること。
- (3) 血液や汚物等が付着している場合には、石ケンでよく洗浄してから使用すること。
- (4) 同じ部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

- (5) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (6) 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合にはすぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。
- (7) 本剤は外用にのみ使用し、内服しないこと。

### 成分

有効成分としてエタノール（C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>O）76.9～81.4vol%、添加物としてグリセリン、クエン酸水和物、ミリスチン酸イソプロピル、N-ヤシ油脂肪酸アシール-L-アルギニンエチル-D-L-ピロリドンカルボン酸塩、硫酸亜鉛水和物、ヒアルロン酸ナトリウムを含む。

### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- (2) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）。
- (3) 直射日光の当たらない、なるべく涼しい所に密栓して保管すること。
- (4) 火気を近づけないこと。
- (5) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- (6) 取扱う場合、換気を十分に行うこと。
- (7) 本剤はアルコールを含有しているため、床にこぼれると変色する場合がありますので注意すること。

### 包装・梱包・JANコード

包装	梱包	JANコード	
300 mL	10本入	4987556237042	(ポンプ付)
500 mL	10本入	4987556237011	(ポンプ付)
1000 mL	10本入	4987556237028	(ポンプ付)
5 L	3本入	4987556237035	(コック付)

### 消毒効果 (in vitro試験)

カネパスVAのin vitroにおける消毒効果について試験した結果、いずれの供試菌に対しても15秒以内で消毒できることが確認されました。

供試菌		殺菌時間
グラム陽性菌	黄色ブドウ球菌 ( <i>Staphylococcus aureus</i> ATCC25923)	15秒以内
グラム陰性菌	大腸菌 ( <i>Escherichia coli</i> ATCC25922)	15秒以内
	緑膿菌 ( <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ATCC27853)	15秒以内
	変形菌 ( <i>Proteus mirabilis</i> TOHO140512)	15秒以内
	肺炎桿菌 ( <i>Klebsiella pneumoniae</i> TOHO140502)	15秒以内
真菌	カンジタ菌 ( <i>Candida albicans</i> TOHO140801)	15秒以内

<東邦微生物病研究所>

### ウイルス不活化効果 (in vitro試験)

カネパスVAのin vitroにおけるウイルス不活化効果について実使用を想定した条件(タンパク質負荷条件)で試験した結果、いずれの供試ウイルスに対してもウイルスの感染価の減少率(不活化率)99.5%以上減少できることが確認されました。

供試ウイルス		不活化率(%) 〔作用時間〕
ノンエンベロープウイルス	ネコカリシウイルス F-9 (ノロウイルス代替) <i>Feline calicivirus</i> F-9 ATCC VR-782	>99.97 〔15秒〕
	アデノウイルス 5型 <i>Human adenovirus 5 adenoid</i> 75 ATCC VR-5	99.50 〔30秒〕
エンベロープウイルス	インフルエンザウイルス A (H1N1) 型 <i>Influenza A virus (H1N1)</i> A/PR/8/34 ATCC VR-1469	>99.99 〔15秒〕

<日本食品分析センター>